

今村復興大臣の青森県訪問ぶら下がり会見
(平成29年1月17日(火) 16:30～16:32 於) 青森県八戸市)

1. 質疑応答

(問) 初めて八戸に来て、館鼻漁港で黙祷をし、この多目的運動場に
来られましたが、どう思いましたか。

(答) やっところまで来ることができたという思いです。これから国会も始まりますし、その前に訪問できて良かったです。これで沿岸地域はだいたい回ったことになります。明日も被災地を訪問します。今日ここに来て、昔のチリ地震による津波の経験を踏まえて、こうした施設を作り、4階部分は津波避難所になっているとのこと。交付金もうまく組み合わせて使われています。ここのサッカー場は、車で逃げて来た際の駐車場にもなるとのことでした。

(問) まもなく震災から6年が経ちますが、改めて復興に向けた大臣の決意を伺えますでしょうか。

(答) お陰さまで色々な方からの支援も受けて、道路のようなインフラストラクチャーは進んでおり、住宅も進んでいます。後は産業・生業の再生や、色々な生活環境の整備が重要です。こういったことをピッチを上げて進めていき、そして、震災以前よりも良くなるようにしたいと思っています。

(以 上)